



国民の森林・国有林

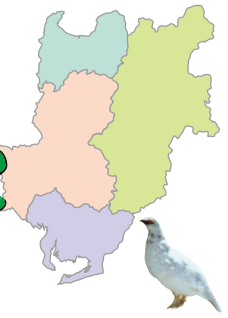
林野庁
中部森林管理局

〒380-8575長野市大字栗田715-5
☎050-3160-6513

<http://rinya.maff.go.jp/chubu/>

広報

中部の森林



3月号

メールマガジン登録で本誌記事や観光情報のデジタル版を毎月お送りします。
登録サイト：<https://mailmag.maff.go.jp/m/entry>



梅と中部森林管理局庁舎（中部森林管理局 広報）

主な項目

- 各地からのたより（林業大学校校外授業～ほか） P 1
- 国有林モニターのご紹介 P 2
- 森林のお仕事紹介コーナー
 - ・「森林官からの便り」（愛知森林管理事務所） P 3
 - ・「林業土木業界からの便り」（新栄建設株式会社） P 4
- シリーズ「お役に立ちます国有林」第8回
 - ・多様な活動の森の協定を活用した地域振興 P 5
- 連載「木曾式伐木運材図会」の解説（第11回） P 6
- シリーズ「ご当地自慢」（岐阜森林管理署「達田洞」） P 7
- シリーズ「地域と繋がる国有林」（第3回）穂の国森づくりの会 P 8
- 「ちょっと一息！」中部の森林7つのいたずらを探せ！ P 9
- 春を待ちわびて／新型コロナ対策／編集長だより P 10

林業大学校校外授業

「国有林の森林管理と」

治山事業を講義

【木曾森林管理署・南木曾支署】

一月二十一日、木曾署において、長野県林業大学校二年生の森林管理コース（森林管理・治山工学）を選択している生徒七名に対して、木曾署及び南木曾支署職員による講義を行いました。

同校では、基礎的な学習に加えて、自身の進路を見据えた実習に重点をおいた選択授業が行われています。

はじめに、木曾署の池戸次長から「国有林野施業実施計画」につ



国有林野施業実施計画の説明

いての説明があり、学生からは、「保安林と機能類型とどういった兼ね合いがあるのか」、「地域別の森林計画の五年ごと十年間の計画は被ることはないのか」など活発な質問がありました。

次に、井上藪原首席森林官から、実際の現場での仕事話には、学生一同興味深く聴いていました。



藪原森林官の講義の様子

三井企画官からの「木曾ヒノキの流通・利用」については、木曾五木（ヒノキ、サワラ、アスナロ、ネズコ、コウヤマキ）のカンナくずを嗅ぐ「利き木曾五木」クイズを行い、楽しそうに利き比べを行っていました。



利き木曾五木の様子

午後からは、南木曾支署に移動し、山本治山総括からの「治山事業の概要」、中村総務主任からの「平成二十六年南木曾土石流災害」の話には、特に身近で発生した災害でもあることから、真剣に耳をかたむけていました。



南木曾土石流災害等について説明



南木曾土石流災害（上空からの被害状況）

最後に、当局中澤治山課長からは、「治山災害対策と災害に強い森林づくり」と題し、近年の山地災害の特徴や変化、現在実施している対策などについて話をしました。受講した学生の中には、「来年度林野庁入庁予定者があり、「自分の働く職場をイメージすることができ、とても勉強になった」とのコメントがありました。

両署では、今後も地域の要望に応えた、森林学習に貢献していきたいと思っています。

緊急時に備えて！

金華山山火事防御訓練

【岐阜森林管理署】

二月二十五日、金華山山火事防御訓練が行われました。

今年は、折しも栃木県で大規模な山火事が発生している最中での訓練となり、普段以上に緊張感を持って岐阜市、岐阜県防災ヘリ、岐阜観光索道等関係機関の総勢約二〇〇名が連携した訓練を行いました。



岐阜県防災ヘリで、上空からの放水の様子

訓練は、総延長一キロメートルを超える山岳用消火ホースを金華山山麓から山頂付近まで一気に延ばし消火する訓練に加え、新たに無人航空機を導入して、上空から飛び火した箇所を逐次、地上部隊へ連絡し、延焼をくい止める訓練も行われ、岐阜森林管理署部隊も残火処理部隊に加わり放水訓練を行いました。



山岳用消火ホースからの放水訓練の様子

訓練終了後には、岐阜市消防長より「栃木県で起きている山火事は決して対岸の火事ではない。岐阜市においても平成十四年、四〇〇鈔を超える大規模な山火事が発生している。とかく林野火災については、初期消火の対応如何で被害を最小限に食い止めることが出来る。これからも関係機関で協力し山火事防止に努めたい。」との挨拶がありました。定期的に行うこうした訓練は、緊急事対応には欠かせないものだとつくづく感じさせられました。



岐阜森林管理署部隊の放水

国有林モニターのご紹介

大蔵 まり子 (愛知県)

◇自己PR(趣味や特技など)

イベントに参加することと新製品を試すことが好きです。

◇国有林モニターに

応募いただいた理由
主人が木の仕事をしていることから応募しました。

◇国有林に期待すること

知り合いの人は、国有林を知らないなので、多くの人に国有林をPRしてほしい。



梅の花



富士見峠 (段戸国有林) から見た御嶽山

【愛知森林管理事務所】
地域技術官 小川 義信
愛知森林管理事務所は、愛知県東三河地方に位置する新城市に所在し、愛知県内十八箇所に点在する一一、〇〇〇ヘクタ(愛知県内の森林



国有林と言えは現場、現場と言えは森林官！しかし、一般の方には余り馴染みがないと思います。そこで各地にある森林事務所や地域の特色、森林官の仕事などを紹介していきます。



高齢級間伐されたヒノキ林

面積の五%)の国有林を管轄しています。管内は、豊川及び矢作川源流域である段戸原生林をはじめ、鷹ノ巣山、本宮山、宇連山など登山者に人気のある山が数多くあります。その一方で、犬山・瀬戸・豊橋国有林などの都市近郊林が多く存在する管轄区です。管内を代表する段戸国有林のほとんどが人工林であり、その一部に明治時代に植林された一〇〇年生以上の高齢級ヒノキ林があり、毎年少量ですが「段戸SANA」ブランドとして出材して市場で人気となっています。

このような特色のある所において私は、地域技術官として、生産・造林請負事業の監督、各種調査、境界巡検・巡視や森林事務所の業務協力など、多岐にわたり内務・外務の業務に従事しています。また生産予定箇所の搬出系統作成のため現地踏査を行い安全に効率よく作業が行えるよう作業道の線形を考え積算事務にあたっています。



巡検箇所 馬の背岩 (川合国有林)



列状間伐した現地を確認する筆者

長年基幹作業職員として製品生産と造林事業の現場作業に携わったので、その知識と経験を活かし、今後も安全第一で業務を行っていききたいと思います。

■未来の担い手へのメッセージ
「伐つたら植える、そして手入れをする」昔から変わらない山仕事。何十年もかけて育てていく森林のほんの一コマかも知れませんが、自分で計画をたてて伐採から植林、除伐・間伐と一連の流れを経験してほしいと思います。

将来、この森林は自分が創ったと思えることができれば最高です。

受注して下さる民間事業者あつての国有林。そこで、国有林の林道や治山工事などを行う林業土木事業者からの投稿をもとに、頑張っている若者や女性技術者などを紹介していきます。

シリーズ

「林業土木業界からの便り」



新栄建設株式会社

中屋 達成
(二〇一六年入社)



筆者

■事業の概要

請負事業・スゴーの谷復旧治山工事

発注者・富山森林管理署

常願寺川地区民有林直轄治山事

業地のスゴ谷流域は、立山連峰の

薬師岳(二、九二六メートル)から鳶山

(二、六一六メートル)を結ぶ稜線の北側

流域に位置し、常願寺川の上流水

源地帯となっています。常願寺川は、全国屈指の急流河川として知られており、下流に形成された広大な扇状地では、穀倉地帯や富山市街地が形成されています。崩壊地の規模は、面積一・四八ヘクタ、発生原因は、活断層による脆弱な地質構造となっており、崩壊地内に湧水があることから中間水を誘因とした崩壊と判断されます。施工にあたり作業の安全確保の為、ロッククライミングマシンによる施工を行いました。



ロッククライミングマシンの施工状況

■現場での役割、魅力

私は、工事全体の施工管理を行いました。現場作業の魅力は、春先に除雪・崩土除去から作業が始

まり、現場条件・気象条件の中で、効率よく現場を進め、山の樹々の葉が落ち始めた頃、工事が無事に完成した時の達成感を味わえることです。

また、他県を含めた協力業者の皆さんと共に施工していく中で、技術者としても人間的にも成長させてもらえる点も現場の大きな魅力であると感じています。



工事着手前の様子

■林業土木の世界に

入ったきっかけ

私は幼い頃から外で遊ぶのが好きで建設機械を見るのが大好きでした。将来は建設業で働きたいと考え、大学では土木工学を専攻しました。

残念ながら、今でも重機に乗る

ことはできませんが、監督員として工事を指揮し、構造物が形になっていく姿を見るのはとても魅力的です。

■未来の担い手へのメッセージ

現在の建設業界は、高齢化や人手不足が深刻な問題となっています。「きつい・汚い・危険」といった3Kイメージを想像するかもしれませんが、自分の目で確認することでイメージは変わると思っています。

多くの人は治山工事の現場には立入ることは難しいと思います。が、災害を最前線でくいとめている現場は非常に魅力を感じると思っています。若い世代の皆さんには、是非このやりがいを感じてほしいと思います。



完成した工事



中部森林管理局では、森林の公益的機能の発揮や林業の成長産業化に向けて様々な取組を行っています。その中から民有林行政、林業や森林土木事業に携わる皆様に、参考にしていただけたら幸いです。

また、当局ホームページにおいてもこれら事例を紹介しています。

詳細は、QRコードを読み込んでください。



多様な活動の森の協定を活用した地域振興

1. ねらい

貴重な自然の保全と利用の両立を図るため、地元自治体と協定を締結して、自然環境の保護や自然散策ツアーを行っていただいています。

2. 概要

平成30年3月に、高山市と飛騨森林管理署は、「乗鞍山麓五色ヶ原の森」にある国有林の保護や利用に関する協定を結びました。

高山市は、自然への影響に関する調査・検証を行うとともに、この協定に基づき、原生林の中に点在する雄大な滝・池・湿地を含む国有林を利用して、自然環境の保護、遊歩道の整備、避難小屋の管理、ガイドツアーの開催などの活動を行っています。

3. 成果

完全予約制の有料ガイドツアーを高山市の指定管理者が開催するなど、地域の雇用が創出されました。



4. 問い合わせ先

飛騨森林管理署

電話0577-32-0101

お役に立ちます
国有林
民有林行政、林業や森林土木事業に携わる皆様へ



連載

「木曾式伐木運材図会」の解説

(第十一回)

中部森林管理局技術普及課

井上

日呂登

木曾川・飛騨川を流されてきた木材は、「綱場」でイカダに組み立てられ、現在の岐阜県可児市川合付近で合流し、木曾川下流を下ります。イカダは一般に「筏」の字が用いられますが、木曾や飛騨、尾張藩では「桴」の字のほうが多く使われたようです。



「桴士之圖」について

桴の乗り手は桴士、桴乗り人夫などと呼ばれ、一気に木曾川下流を全部下るのではなく、幾つかのポイントで桴を引き継ぎました。桴のかじは毎回使い捨てる訳には



いきまませんので、出発地点まで、自分で担いで歩いて帰らなければなりません。桴士には川沿いの一部の地域の人しかならず、仕事が危険なこともあって報酬(銭と米)はかなり良かったと伝えられています。

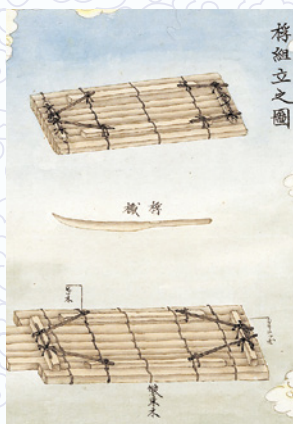
「桴乗下ヶ之圖」について

木曾川下流を流される桴の絵です。桴流しは距離的に運材の大きな部分を占めるのですが、図会では殆ど描写がありません。これは作者が飛騨の役人であったことや(木曾川は尾張藩の管轄でした)、自身が動く桴に乗って取材出来なかったことが影響しているのかもしれない。なお明治以降の木曾川の桴流しの写真も、あまり数は残っていません。桴は流れが緩やかになるにつれ、連結され枚数が増えていきます。



「桴組立之圖」について

桴の構造の絵ですが、当時の飛騨から流される木材は角材が多かったのも、それで組まれる桴も角ばった印象を受けます。これは「木曾式伐木運材図会」で描かれる風景全般に言える傾向でもあります。一方で、木曾からの木材や明治時代以降に撮影された写真では丸太や皮剥き丸太が多く流されているので、桴も風景もやや異なった印象を受けます。



次号最終回では、木曾川・飛騨川運材の最終目的地である名古屋白鳥についての絵である「尾州白鳥湊之圖」「卸木之圖」「大船之圖」について解説いたします。

中部森林管理局では、この「図会」を保管し、それぞれの場面を切り取ったものを画像としてホームページで紹介しています。サイトは、QRコードを読み込んでください。なお、木曾式伐木運材図会は、一般公開は行っていません。





金華山山頂方面より達目洞を望む

平成の名水百選「達目洞」は、岐阜市の中央部に位置する金華山（国有林）の東側に隣接する県道七七号線高架下にあります。



平成の名水百選とは、昭和六十年に環境省が選定した名水百選から二十年以上が経過する間に、水を巡る社会情勢の変化を踏まえ、水の環境保全について更なる強化を図ることを目指し、地域生活に溶け込んでいる環境で、特に地元住民の方々が主体的に保護・保全活動に取り組んでいる箇所を認定したもので、同地域は平成二十年六月五日に選定されました。

達目洞は金華山からの湧水を源とする逆川上流部にあり、絶滅危惧種であるヒメコウホネをはじめ、様々な希少動植物の宝庫となっています。

岐阜市ではこの地域を『岐阜市自然環境の保全に関する条例』で「達目洞ヒメコウホネ特別保全地区」に指定し、地元を中心とした市民の皆さんと共に保全活動に取り組んでいます。

近年では、次世代への環境教育も兼ねて、地元の小学校や幼稚園とも連携し、休耕田の整備やセイタカアワダチソウなどの外来種の除去作業を行うなど、更に活動の



達目洞とそれをとりまく金華山国有林

輪を広げつつあります。

地域の皆さんにより木道整備もされており、植物観察には環境も整っています。植物に興味がある方は、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

※観察路は整備されていますが、土道もあるため、長靴を持参されることをおすすめします。

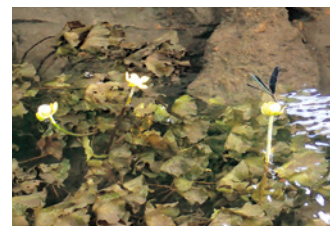


◆所在地…岐阜市達目洞
◆お問合せ先…岐阜市環境保全課
Tel: 〇五八―二二四―二二五―
◆アクセス…岐阜バス「日野鈴虫」又は「日野本郷」バス停下車（徒歩十五分）
マイカー…無料駐車場有り

☆ヒメコウホネ（スイレン科）
レッドデータブックカテゴリー
環境省―絶滅危惧Ⅱ類
(VU)、岐阜県―絶滅危惧Ⅰ類、岐阜市―絶滅危惧Ⅰ類

類 沈水葉と浮葉を持つ多年草で、五月〜十月頃に黄色い花が水面から突き出て咲きます。

湧水を水源に持つ丘陵山間部の湖沼や農業用水路などに生育します。本種の生育環境である丘陵地の池沼や水路などは、人間の生産活動の活発な場所でもあり、改変や改修などにより生育地が減少しています。
(岐阜市ホームページより)



水面に咲いている様子 (撮影時期9月)

シリーズ

地域と繋がる国有林

森林・林業・木材産業等において、地域で活躍されている様々な取組をご紹介します。

第3回

「愛知県東三河地域の上下流が一体となった森づくりを指して」



くに森づくりの会
事務局長
もりた みのる
森田 実

「愛知県東三河地域の上下流が一体となった森づくりを指して」

この体験を通じて個人会員になった有志による本格的な森林整備活動を、冬季に週二回ペースで行っています。二つ目は、環境教育活動で、市民を対象とした森林観察会や講演会などを開催し、森林保全の大切さを啓発しています。教育支援も積極的に行っており、小学校への出前授業も実施しています。

三つ目は政策提言活動で、森林の多面的価値を活かし水源林地域の活性化を実現するための提言書「穂の国森づくりプラン」を一九九九年に発表しました。

■愛知森林管理事務所

取り組んでいること

愛知森林管理事務所と連携している事業は多く、東三河地域の小学校を対象にした森林整備体験授業や森林教室を二〇〇一年からかたちを変えながら支援しています。

また、当会では「ふれあいの森制度」に基づいて、段戸国有林内（愛知県設楽町）と豊橋国有林内（愛知県

豊橋市）の二箇所を協定を結び、自然林の再生活動を試みています。

段戸国有林内の協定地は、貴重な太平洋型のブナ林「段戸裏谷原生林」が隣接しており、この原生林と同じような森に近づけることを目指して



段戸国有林の協定林の全景 (2020年)

二〇〇一年度から活動を始めました。東三河地域の小学、生や農業、漁業関係者など多くの方々が活動に参加いただいています。特に愛知県蒲郡市の漁業関係者による「三河湾漁民の森づくり活動」は、愛知森林管理事務所と協働で二〇〇二年から継続して開催しています。

豊橋国有林内の協定地では、二〇一一年からこの地域の潜在自然植生を基に常緑広葉樹林の再生を試みています。この森での植樹祭では、愛知森林管理事務所にも全面的な協力を頂き、地元のみならず全国からも多くの方に参加いただきました。現在は、地元の企業や団体と協働で整備を行っています。

■国有林へ一言！

お陰様で段戸国有林の協定地は活動から二十年、豊橋国有林の協定地は十年の節目を迎えました。本物の自然林を再生するまでには、まだ百年近くの時が必要となります。末長いご支援をよろしくお願い申し上げます。



豊橋国有林内の協定地での植樹祭の様子

■連絡先

NPO法人穂の国森づくり会事務局
愛知県豊橋市駅前大通三丁目五三
太陽生命豊橋ビル二階
☎〇五三二一五五二七二
URL: <https://www.honokuni.org/>



～春を告げるよ!…一、十、百、千、マンサク!!～

「は～るがき～た～♪ ど～こに來～た～? さがしに來～たよー♪」と歌いながら、中部の森林へやって来たアカ坊。春の訪れに、森の妖精たちもウキウキしている様子。小さく顔を出すフキノトウ、可憐に咲くマンサクの花々、春の息吹はどれもカラフルで、パワーをたくさんもらえそう! …おや? 3月にはまだ早いサクラの姿もある… 何か言っているぞ?

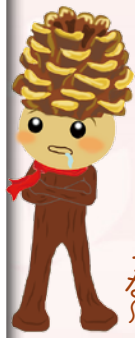
「卒業や旅立ちの今 みんなに届け～! サクラサク♪」だってさ! いいね👍

あ～あ… 素敵な写真なのに、また弟のクロ坊が 7 つも (あら、今回は 8 つだって!?) いたずら描きをしちゃったよ。全部見つかるかな?



ちょっと一息!

中部の森林
七つのいたずらを探せ!



春の息吹は、見て癒やされ、
食べても美味しいー♪大分カラフル
和え物に…ヨグして出せばいいな

赤松のアカ坊

兄貴は「花より団子」なんだよな。
そっだ、今回はおまけして、
もう一個追加しちゃおうと。
うんーなかなか美味そう★



黒松のクロ坊





雪解けとともに、フキオウ

中部局の管内では、時折雪が舞うこともありませんが、季節は、確実に冬から春へと移り変わっています。そこで、待ち遠しい春の訪れを感じる写真をピックアップしました。



春一番は、マンサク



雪国の春は、コブシ



春先、庭先、ウメが咲き



春の妖精は、カタクリ



雪解けの湿原には、ミズバショウ



春を告げる、フクジュソウ

☆デジタル森林紀行 (愛称: デジ森)

今月の広報主任官のお勧めサイト!
 どんなお勧めのサイトかは、以下のQRコードを読み込んでからのお楽しみ!
 また、3つのQRコードの中には、過去へタイムスリップするデジ森の裏サイトがありますよ!

何かなあ 何だろう

!(^_^)! (*^_^*)

◆ 新型コロナウイルスについて (農林水産省)

◇ 感染リスクが高まる「5つの場面」 (内閣官房)

改めて、三密の回避、手洗い、マスク着用、換気、共用施設の消毒などの徹底をよろしくお願いたします
 詳しくは、次のQRコードを読み込んでください。

○ マスク着用や三密(密閉・密集・密接)の回避を徹底しましょう。
 ○ 換気を良くしましょう(室内の場合)。
 ○ 集まりは、少人数・短時間を心掛けましょう。
 ○ 大声をださず会話はできるだけ静かにしましょう。
 ○ 共用施設の清掃・消毒、手洗い・アルコール消毒を徹底しましょう。

改めて、三密の回避、手洗い、マスク着用、換気、共用施設の消毒などの徹底をよろしくお願いたします

詳しくは、次のQRコードを読み込んでください。

編集長だより (中部の森林へのご意見・ご要望等の投稿は、migoro@maff.go.jpまで電子メールでお送りください。)

季節は、確実に春なのですが、暖かかったり、寒かったりと寒暖差のある日々が続いております。また、2月4日に関東地方で春一番が吹いたと発表されました。これは、過去最も早い記録だそうです。

中部の山々は、これから春山シーズンを迎えますが、春になっても山の天候は変わりやすく、悪天候になれば気温の低下や降雪等、冬山の様相を現します。春山を楽しむためには、十分な準備をし、安全登山を徹底しましょう!

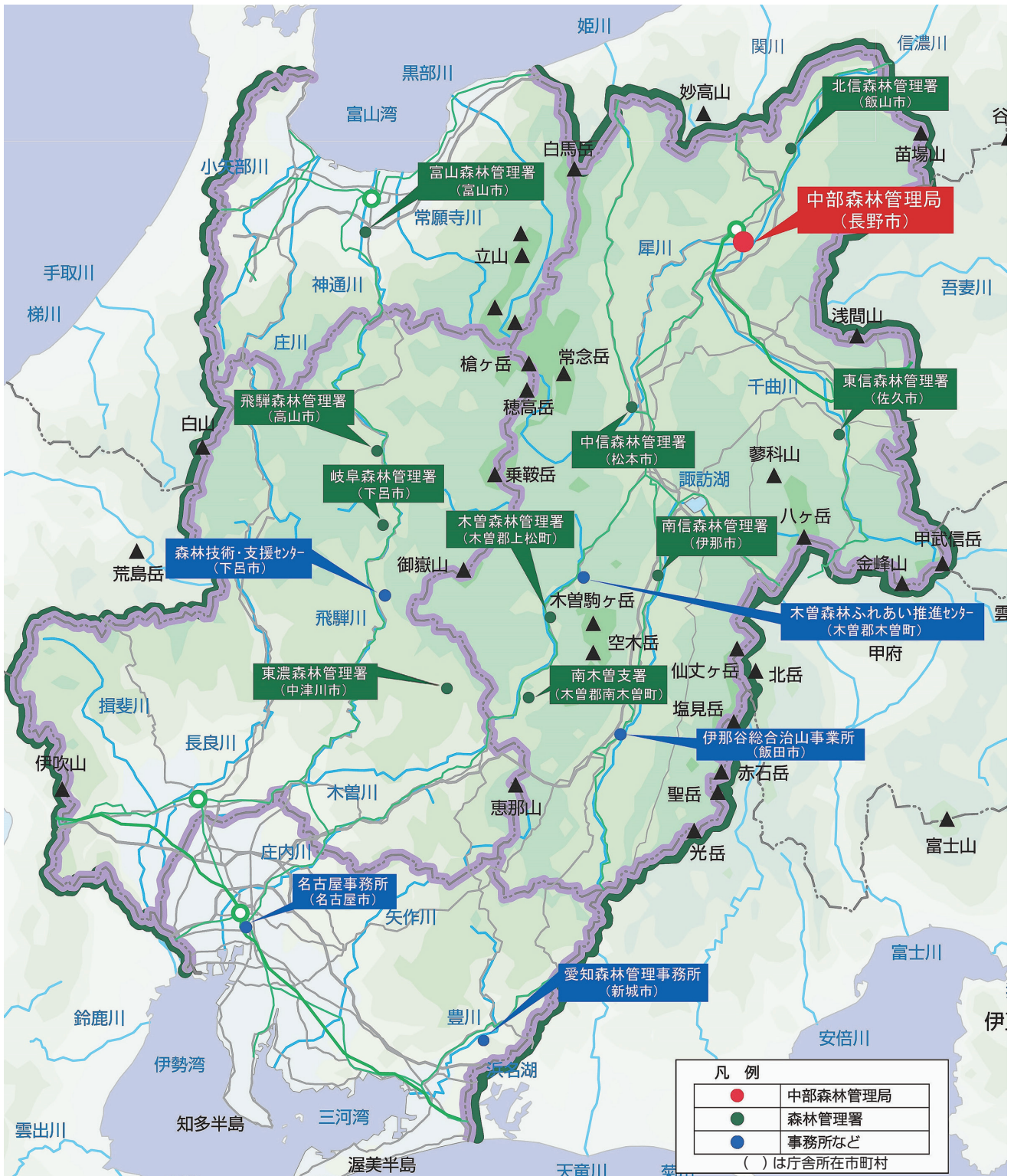
デジタル森林紀行テーマ「白」に、2月の雪山の画像を追加しました。

ぜひ、いつでもお気軽に自宅で森林や自然の風景を楽しむことができる「デジ森(もり)」で、美しい風景をご覧になってはいかがでしょうか。ストレスの緩和に少しでもお役に立てますように…。

デジ森への入場ゲートは、左のQRコードを読み込んでください。

43 「宝剣岳と登山者達」

このページの掲載の権利を認める。① 宝剣岳の登山者達 ② 宝剣岳の登山者達 ③ 宝剣岳の登山者達 ④ 宝剣岳の登山者達 ⑤ 宝剣岳の登山者達 ⑥ 宝剣岳の登山者達 ⑦ 宝剣岳の登山者達 ⑧ 宝剣岳の登山者達 ⑨ 宝剣岳の登山者達 ⑩ 宝剣岳の登山者達



お問い合わせ先 中部森林管理局 〒380-8575 長野県長野市大字栗田715-5 TEL 050-3160-6507 (代表) TEL 026-236-2721 (夜間・休日) FAX 026-236-2657

名古屋事務所	〒456-8620	愛知県名古屋市中区熱田区熱田西町1-20	TEL 050-3160-6660	FAX 052-683-9269
富山森林管理署	〒939-8214	富山県富山市黒崎字塚田割591-2	TEL 050-3160-6080	FAX 076-424-4934
北信森林管理署	〒389-2253	長野県飯山市大字飯山1090-1	TEL 050-3160-6045	FAX 0269-62-4144
中信森林管理署	〒390-0852	長野県松本市島立1256-1	TEL 050-3160-6050	FAX 0263-47-4754
東信森林管理署	〒384-0301	長野県佐久市白田1822	TEL 050-3160-6055	FAX 0267-82-6959
南信森林管理署	〒396-0023	長野県伊那市山寺1499-1	TEL 050-3160-6060	FAX 0265-72-7774
木曾森林管理署	〒399-5604	長野県木曾郡上松町正島町1-4-1	TEL 050-3160-6065	FAX 0264-52-2582
南木曾支署	〒399-5301	長野県木曾郡南木曾町読書3650-2	TEL 050-3160-6070	FAX 0264-57-2686
飛騨森林管理署	〒506-0031	岐阜県高山市西之一色町3丁目747-3	TEL 050-3160-6085	FAX 0577-34-8932
岐阜森林管理署	〒509-3106	岐阜県下呂市小坂町大島1643-2	TEL 050-3160-6090	FAX 0576-62-2503
東濃森林管理署	〒508-0351	岐阜県中津川市付知町8577-4	TEL 050-3160-5675	FAX 0573-82-2109
愛知森林管理事務所	〒441-1331	愛知県新城市庭野字東萩野49-2	TEL 0536-22-1101	FAX 0536-23-2254
森林技術・支援センター	〒509-2202	岐阜県下呂市森876-1	TEL 050-3160-6095	FAX 0576-25-2420
木曾森林ふれあい推進センター	〒397-0001	長野県木曾郡木曾町福島1250-7	TEL 0264-22-2122	FAX 0264-21-3151
伊那谷総合治山事業所	〒395-0001	長野県飯田市座光寺5152-1	TEL 050-3160-6075	FAX 0265-22-0149